

就労に関するアンケート集計結果

＜対象＞ 令和元年3月卒業生（4期本校生）の就労先企業21社に依頼。回収21社。

※4期生企業就労者数25名。うち2名採用の企業が2社。
縁故採用の企業はアンケート対象からは除く。

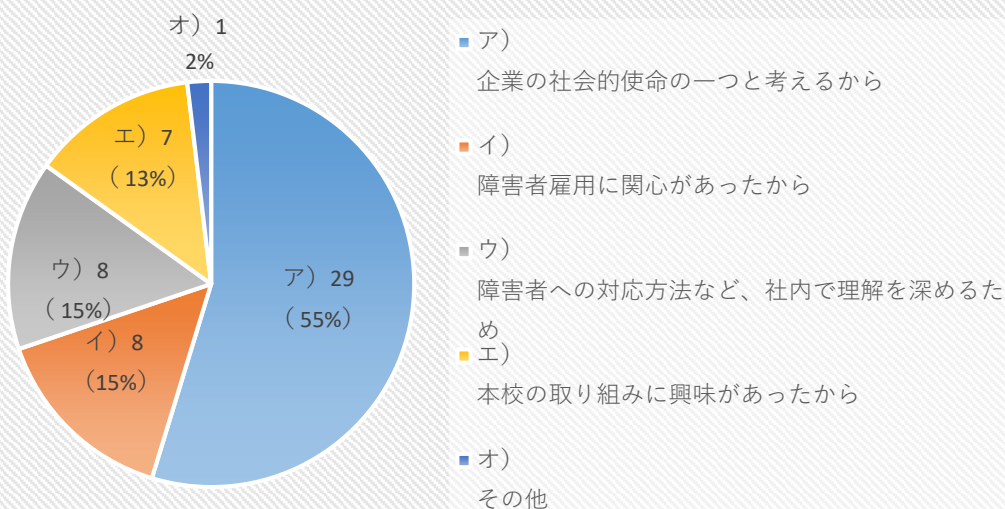
＜実施期間＞令和2年7月15日（水）～8月31日（月）

＜集計方法＞

- ・各質問、複数回答可
 - ・◎（よくあてはまる）の回答を2点、○（あてはまる）の回答を1点として得点化
 - ・合計得点の割合を、グラフ化
-

＜現場実習に関して＞

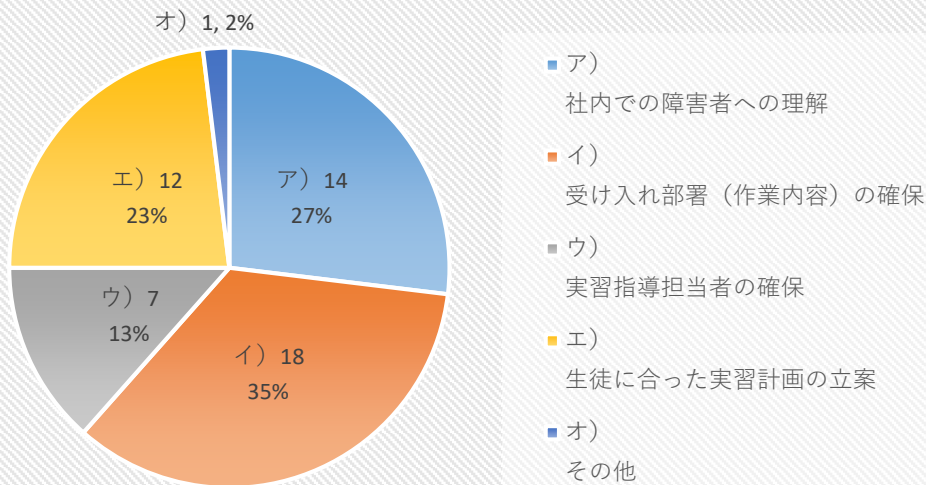
設問1：すながわ高等支援学校の現場実習を受け入れ
ようと思った理由を教えてください。



オ) その他の内容

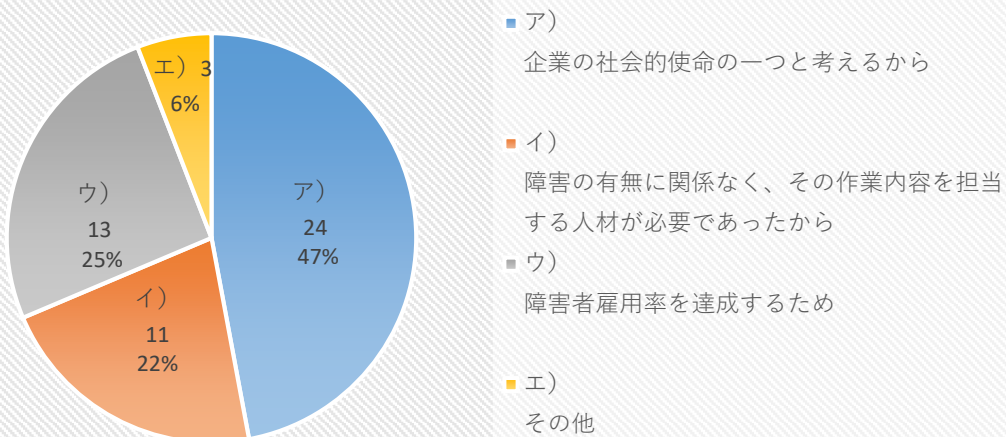
- ・ダイバーシティマネジメントの一環

設問２：現場実習を受け入れるにあたり、社内で
課題となったことを教えてください。



<雇用に関して>

設問３：本校の生徒を採用した理由を
教えてください。



エ) その他の内容

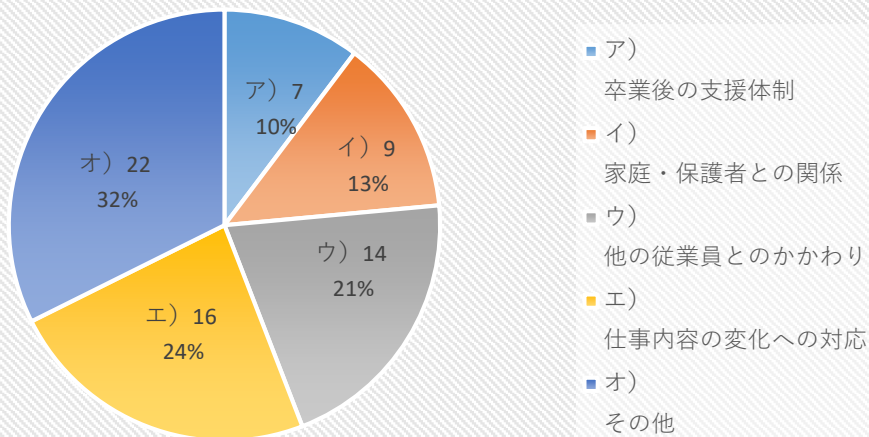
- ・「一人一人の可能性が広がる職場をつくる」という経営理念のもと、障がいの有無に関係なく弊社での勤務を希望してくれたため

- ・将来のビジョンを持って取り組んでおられるので、心身ともに強く、仕事に対する姿勢が違います。

- ・ダイバーシティマネジメントの一環

- ・採用当時の店長は身内に障がいのある方がおられることもあり、採用に積極的であった。

設問４：生徒の雇用を継続していくにあたって、
心配なことを教えてください。



オ) その他の内容

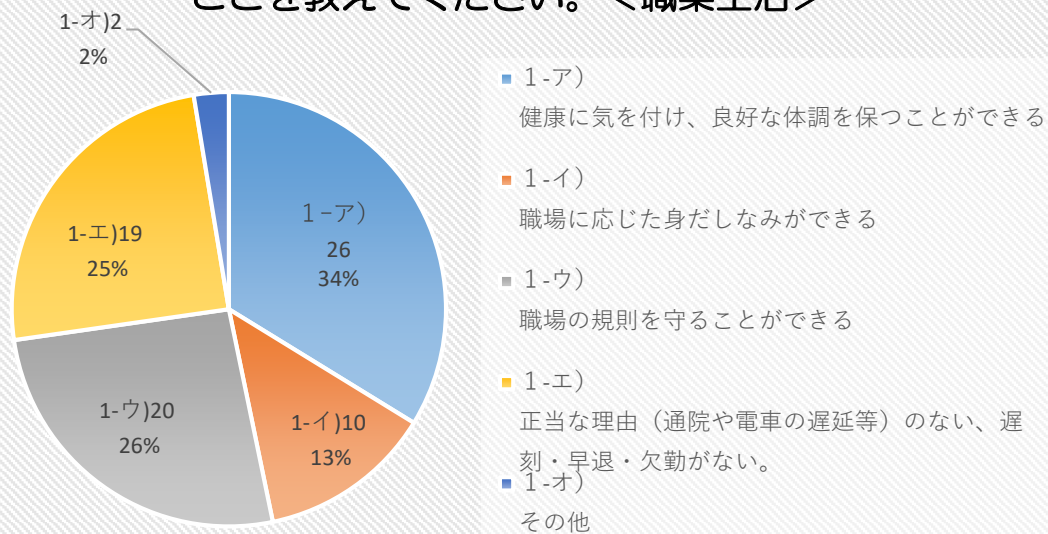
- ・障がい度合いにより、長い時間働くだけではない、個人の能力の見極め及び半年毎の目標を持たせる＝責任感が養えるか苦慮する。

- ・同級生や家庭での会話がとても大切だと考えています。

- ・本人がどこまで業務内容を理解しているのかの判断が難しい。分からない事でも理解度を確認すると理解していると返答するが、違う日に同じ業務に就かせると理解できていない。

- ・作業に慣れてきたときの次のステップアップへのモチベーションのつけ方

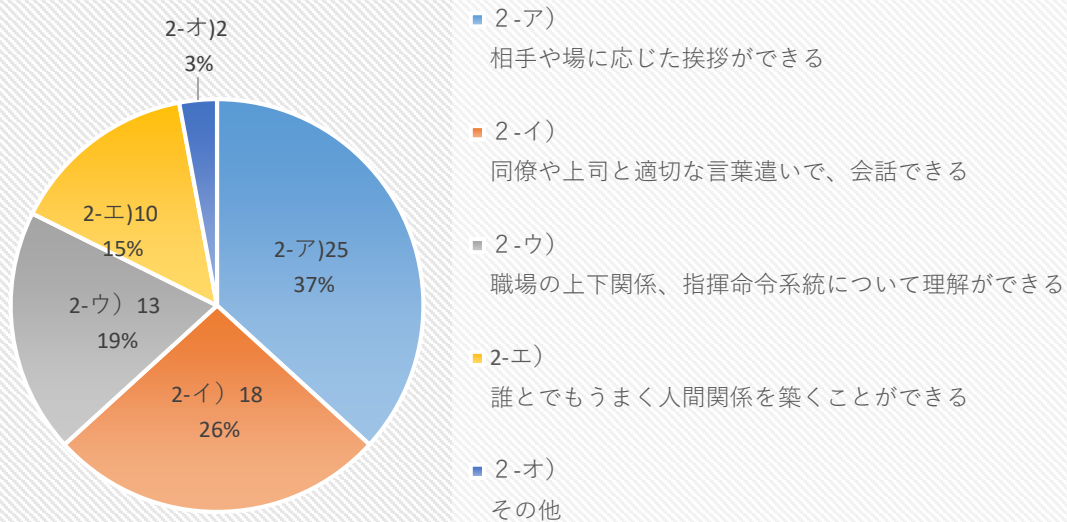
設問5-(1)：就労していくうえで大切だと考えていることを教えてください。＜職業生活＞



1-オ) その他の内容

・休日の過ごし方がとても大切と考えています。週末にしっかりと趣味等でリラックスすることが必要

設問5-(2)：就労していく上で大切だと考えていることを教えてください。＜対人関係＞

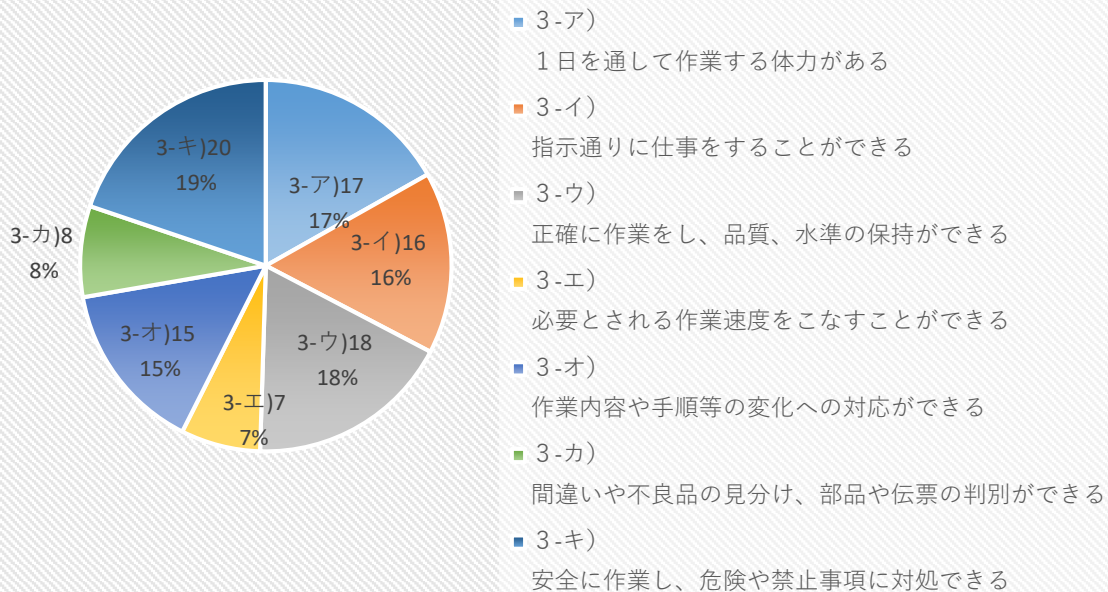


2-エ) その他の内容

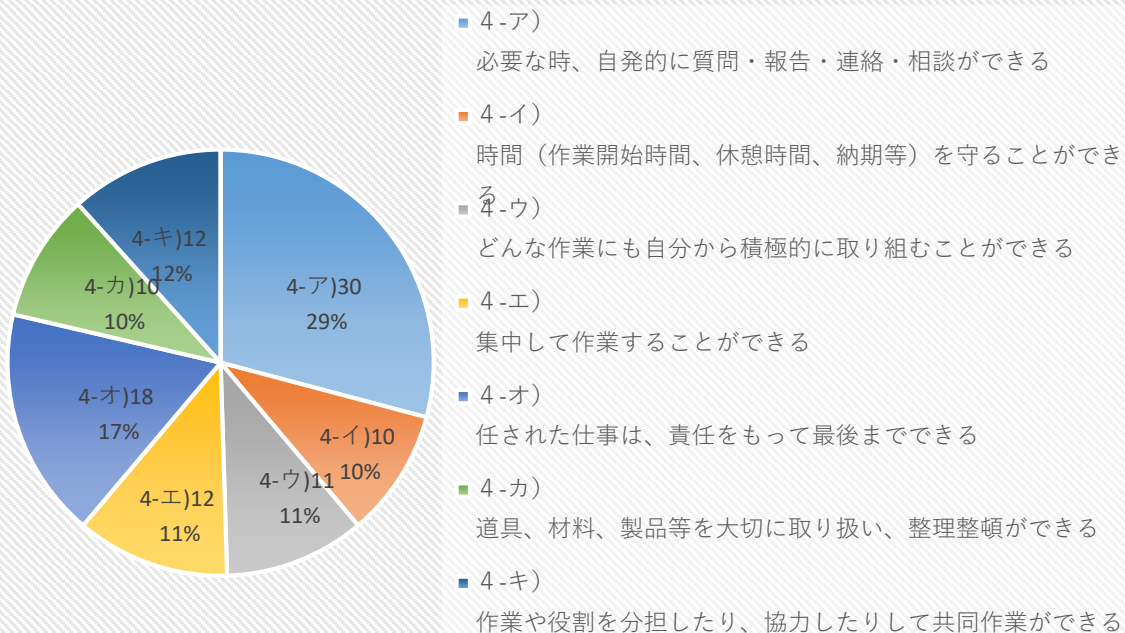
・職務上必要な報告・連絡・相談ができる。（相談の有無は特性によるので、重要視はしない）

・困ったとき、悩んだ時に、報告・相談ができること。

設問5-(3)：就労していく上で大切だと考えることを教えてください。＜作業力＞



設問5-(4)：就労していく上で大切だと考えることを教えてください。＜仕事への態度＞



設問6 自由記述
・実習へ入る前に、学校生活で評価できる部分、課題になっている部分を教えてほしい。自分と周りの人と比べないこと、嘘をついたり、ミスをごまかしたりせず、報告ができることが大切。入社後のご家族、就・さんのサポートは必要。
・保護者の方に会社の連絡等が伝わっているのか、特にコロナ禍の中で体調管理や万が一PCR検査を受検する際、事前に上司・会社に報告するよう理解していただいているか心配です。
・現場実習を受け入れたことにより、本人とのコミュニケーションが図ることができ、学校での教育内容等を知ることができた事が就労につながった。実習の間に保護者、教員、企業の相互理解がどれだけ多くできるかが大切。
・「長期就労＝自立（自分の稼ぎで生活ができるようになる）」を目標とし、実習での適正確認や店舗の受け入れ支援（指導方法の教育、面談の実施など）などのサポートを行っています。「長期就労」のために、保護者・学校・就労支援センター・職場、4者間のサポートが重要です。そのためには、情報共有等は徹底していければと思いますので、引き続きご協力をお願いいたします。
・欠勤や遅刻・早退もなく、真面目に仕事に取り組んでもらっています。自発的な報告や相談がまだ不足していますが、従業員とのコミュニケーション等は以前より慣れてきたようです。自分で考えて作業を進めていくことが難しいところがあるようで、当社が求める作業水準にはまだ達していない。
・仕事に対する姿勢・行動は大変良好。指示された業務も確実に行ってくれている。職場の仲間にもコミュニケーションをとりながら良好な関係ができています。
・コロナ禍の影響で、工場全体が休業を余儀なくされる状況です。4月から勤務できていない状況。ご両親にはお伝えしておりますが、精神面が心配です。
・就労して四ヵ月経つが、遅刻・欠勤も無く、自覚を持って日々の業務にあたっています。長く就労していくにあたっては、職場・家庭・支援センターの3者の協力が大切と考える中で家庭についてがとても心配です。
・悩みがあっても周囲に積極的に話して、今では店舗になくてもならない存在になっています。今後もインターンシップを通じて、仕事の大変さ、学校の大切さ、周囲への感謝を体験・学習し、そして気づいたことを行動・行為に移していただきたいと思います。
・入社後、家庭環境の変化により、少し悩みがあったようですが、支援センターの方、元担任の先生を交えての面談で少しストレス解消になった様子で、最近は順調に業務をこなしております。
・入社した社員について、日々業務に真摯に向き合い、活躍してくれています。
・卒業生全員まじめにしっかりと業務をこなし、十分戦力となってもらえています。
・今後もよい人材のご紹介をよろしくお願いいたします。
・本人が「ミスしたら謝る」、「助けてもらったらお礼を言う」等の、社会人としての礼儀が守れるようお力を貸してください。